

2026年9月30日

各 位

香 川 県 高 松 市 鍛 冶 屋 町 7 番 地 1 2
穴 吹 興 産 株 式 会 社
 代表取締役社長 穴 吹 忠 嗣
 (コード番号 8928 東証スタンダード)
 問い合わせ先 上席執行役員 植 田 栄 正
 総 務 部 長
 電 話 番 号 0 8 7 (8 2 2) 3 5 6 7

支配株主等に関する事項について

当社の支配株主等に関する事項は下記のとおりとなりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）またはその他の関係会社の商号等

(2026年6月30日現在)

商号、名称 又は氏名	属 性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が 上場されている 金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
(株)穴吹ハウジングサービス	親会社	47.80	—	47.80	—
穴 吹 忠 嗣	支配株主	8.24	(注) 50.37	58.61	—

(注) 穴吹忠嗣の合算対象分の議決権所有割合には、(株)穴吹ハウジングサービスの直接所有分の議決権所有割合が含まれております。

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

- (1) 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的关系

(株)穴吹ハウジングサービスは、当社の議決権を47.8%（2026年6月30日現在）所有する当社の親会社に該当します。

(株)穴吹ハウジングサービスの企業グループ（当社グループを除く）は、マンション管理、不動産賃貸仲介及び建物清掃等の事業を行っており、当社との間に、事務所及び社宅の賃貸借等の取引関係があります。また、2015年9月25日より、親会社との兼任取締役1名が就任しております。このほか、出向者5名を受け入れております。なお、親会社との兼任監査役1名については、2026年9月29日付で兼務を解消しております。

- (2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資金的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

㈱穴吹ハウジングサービスとの資金的関係及び同社との役員の兼任状況から、当社の経営方針の決定等について一定の影響を及ぼし得る可能性があります。現在、親会社との間で当社の事業活動が制限を受ける重要な契約等はありません。

一方、親会社やそのグループ企業が行う事業の内容や規模等を考慮すれば、親会社及びそのグループ企業との連携により、当社の経営基盤の安定及び事業展開の可能性の拡大につながるものと考えております。

- (3) 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

㈱穴吹ハウジングサービスの企業グループ（当社グループを除く）は、マンション管理、不動産賃貸仲介及び建物清掃等を主要な事業としておりますが、当社グループが行う不動産開発事業、不動産売買事業、人材サービス関連事業、施設運営事業、介護医療関連事業、エネルギー関連事業及び観光事業等とは明確な棲み分けがなされており、親会社の企業グループによって当社の自由な事業活動が阻害される状況にはないと考えております。また、当社の経営基盤を安定させ、事業展開の可能性を拡げることを目的として、当社からの要請に基づき、親会社との兼任取締役は1名が就任しておりますが、当社の取締役8名のうち親会社の兼任取締役は1名であることから、当社が独自の経営判断を行うことができる状況を確保していると考えております。

㈱穴吹ハウジングサービスの企業グループ（当社グループを除く）との取引条件については、一般的な市場価格及び専門家の意見等を勘案して決定しております。また、一般の株主との利益相反のおそれがある取引については、当該取引について利害関係を有する取締役を決議に参加させないこととした上で、独立役員である社外取締役2名及び社外監査役3名の全員の出席を確保した取締役会の決議を要することとしております。

- (4) 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

上記のとおり、当社が自らの経営判断のもとに行う事業活動が阻害される状況になく、親会社からの一定の独立性が確保されていると認識しております。

（役員の兼務状況）

（2026年9月30日現在）

役 職	氏 名	親会社等での役職	就任理由
（非常勤）取締役	新宮 章弘	親会社 ㈱穴吹ハウジングサービス 代表取締役社長	経営情報等の交換及び経営 基盤の安定等を目的として、 当社から就任を依頼

（注）当社の取締役8名、監査役4名のうち、親会社との兼任役員は当該1名のみであります。

（出向者の受入れ状況）

出向者5名を受け入れております。

3. 支配株主等との取引に関する事項

(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

種 類	会社等の 名 称	議決権等の所 有（被所有） 割合（％）	関連当事者 との関係	取引の 内 容	取引金額 （千円）	科 目	期末残高 （千円）
親会社	㈱穴吹ハウジ ングサービス	（被所有） 直接 47.8	事務所等の賃借	事務所等の賃借	163,005	前払費用	12,225
						差入保証金	11,869
						未払費用	22,589
			事務所の賃貸	事務所の賃貸	155,312	預り保証金	19,069
			不動産管理業務等 の委託	不動産管理業務等 の委託	215,506	未払費用	539
			ブランド戦略 負担金等	ブランド戦略 負担金等	69,258	未収入金	28,586
			仲介手数料等	仲介手数料等	21,170	—	—
			分譲マンション 管理案件の 紹介料	分譲マンション 管理案件の 紹介料	94,209	売掛金	107,780

(注) 1. 取引金額については、2026年6月期の実績を記載しております。

2. 取引金額には消費税等が含まれておりません。

3. 各取引の条件は、市場価格及び役務内容を勘案して決定しております。

4. 支配株主等との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

上記のとおり、㈱穴吹ハウジングサービスは、当社の親会社であります。また、当社の主要株主かつ代表取締役社長である穴吹忠嗣は、支配株主に該当します（直接所有分の議決権所有割合8.24%、合算対象分の議決権所有割合50.37%（2026年6月30日現在））。

当社では、一般の株主との利益相反のおそれがある支配株主等との取引等については、当該取引について利害関係を有する取締役を決議に参加させないこととした上で、独立役員である社外取締役2名及び社外監査役3名の全員の出席を確保した取締役会の決議を要することとしております。また、その取引条件については、専門家の意見及び一般的な市場価格を勘案して決定することとしております。これらの方策を履行することにより、支配株主等との取引の必要性及び取引条件の妥当性等を十分に検証できているものと考えております。

以 上